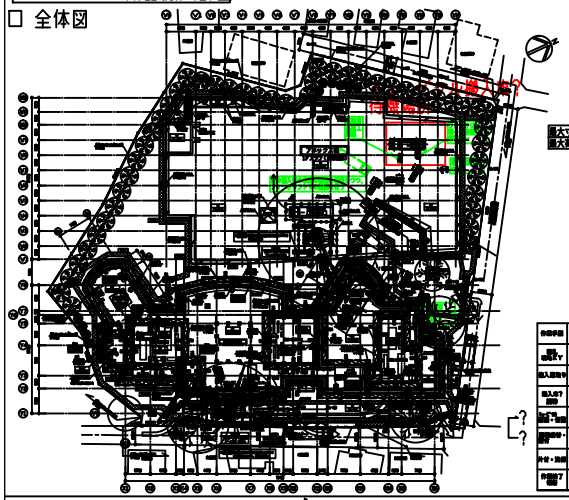
キュービクル機器搬入計画

□ 全体図

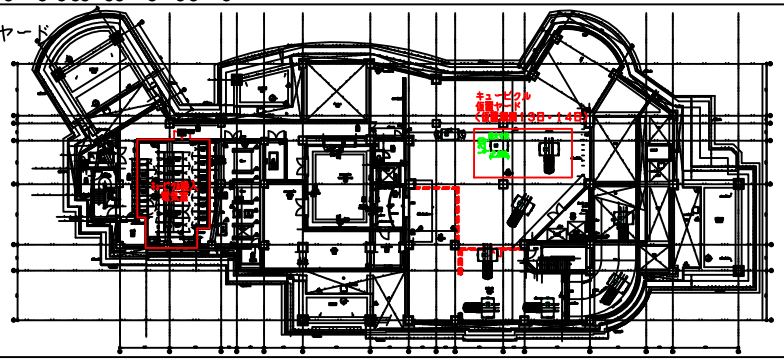


搬入機器表

機器名	個数	寸法	機器重量	ベース重量	備考	搬入順
高圧引込盤	1	W1000×H2350×D1000	約600kg		(1)	1
高圧受電盤	1	W1200×H2350×D1000	約700kg		(2)	2
高圧コンデンサ盤No.1	1	W1000×H2350×D1000	約600kg	約980kg	(3)	3
高圧コンデンサ盤No.2	1	W1000×H2350×D1000	約600kg		(3)	4
高圧コンデンサ盤No.3	1	W1000×H2350×D1000	約600kg		(3)	5
高圧ﾄﾗﾝｽ盤	1	W1200×H2350×D1000	約700kg	約980kg	(4)	6
高圧受電変成器盤	1	W1600×H2350×D1000	約900kg	約980kg	(7)	17
高圧動力MCB盤	1	W1600×H2350×D1000	約900kg	約980kg	(8)	16
低圧動力変成器盤	1	W2000×H2450×D1000	約900kg	約980kg	(9)	15
低圧動力MCB盤	1	W2000×H2350×D1000	約900kg	約980kg	(10)	14
予備盤	1	W1100×H2350×D1000	約600kg	約980kg	(10)	13
低圧幹変成器盤No.1	1	W1800×H2350×D1000	約1100kg	約980kg	(12)	23
低圧幹MCCB盤No.1	1	W1400×H2350×D1000	約800kg	約980kg	(12)	22
低圧幹変成器盤No.2	1	W1600×H2350×D1000	約900kg	約980kg	(12)	21
低圧幹MCCB盤No.2	1	W1400×H2350×D1000	約800kg	約980kg	(12)	20
低圧幹変成器盤No.3	1	W1600×H2350×D1000	約850kg	約980kg	(12)	19
低圧幹MCCB盤No.3	1	W1400×H2350×D1000	約800kg	約980kg	(12)	18
低圧動力変成器盤No.1	1	W1800×H2350×D1000	約1000kg	約980kg	(11)	12
低圧動力MCCB盤No.1	1	W1400×H2350×D1000	約800kg	約980kg	(11)	11
低圧動力変成器盤No.2	1	W1600×H2350×D1000	約900kg	約980kg	(11)	10
低圧動力MCCB盤No.2	1	W1600×H2350×D1000	約900kg	約980kg	(11)	9
低圧動力変成器盤No.3	1	W1600×H2350×D1000	約900kg	約980kg	(11)	8
低圧動力MCCB盤No.3	1	W1400×H2350×D1000	約800kg	約980kg	(11)	7
その他付属品						

作業日	時間	作業内容	作業ポイント	注意	チェック欄
搬入1日目	7:00				
	8:00				
	8:45				
	9:00				
	9:30				
	16:00				
	17:00				

□ B1Fスロープ～仮置ヤード



□ 廊下部横曳・電気室詳細

□ 詳細搬入方法(搬入車?～仮置まで)

?3ｔフォークリフトで荷取りする。
(キュービクル,トランス搬入)

注意事項
・始業前点検(ブレーキ,ハンドル等)を実施する。
・フォークリフトの爪が200以上出ていることを確認する。
・旋回等行う場合は,必ず誘導員を付ける(荷物を積んだ状態で単独運転しない)

?ラッシングベルトで固定し,運搬する。
(キュービクル,トランス搬入)

注意事項
・進行方向に2名,進行方向とは逆に1名誘導員を配置する。
・走行速度5[km/h]以上で走行しない。
・フォークリフトの正面に誘導員は行かない。

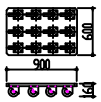
?仮置ヤードに仮置する。

注意事項
・直接キュービクルを地面に置かない。

?ハンドリフトで台車に乗せかえる。

注意事項
・ハンドリフト下降時,手足を挟まないよう注意する。
・台車乗せかえ後は,台車のずれに注意する。

重量台車
耐荷重:1輪当たり250kg×12輪=3,000?



搬入経路概要

搬入機器名称	キュービクル低圧動力(420V)変圧器盤		
	最大寸法 2000W×1200D×2450H	最大重量	2.80 t
機器搬入日時			
搬入場所			
作業概要			

アネックス棟1Fスロープ周辺に搬入車?を停車させ、フォークリフトにて搬入キュービクルを荷取し、
スロープを経由し、B1Fキュービクル仮置ヤード(倉庫1)へ搬入、フォークリフトから台車(2台以上)に
積み変え廊下を経由し電気室へ搬入据付を行う。
※フォークリフトによる運搬時は、ラッシングベルトの掛け等がないか確認し、誘導員を配置し、搬入を行う。

搬入業者	会社名	株式会社 第一重建機工	電話	03-5679-5351	
	住所	東京都江戸川区中葛西3－3アー3			
運搬機種	フォークリフト(3ｔ)		吊能 3ｔ		
運搬経路地盤	舗装面 ・ コンクリ面 ・ 土砂面 ・ その他( )				
搬入地盤確認	確認 ・ 未確 (対策:)				

指揮命令系統(特定作業)

元	役職等(会社名)		
	責任者		
(1次協力会社)	作業指揮者		
(2次協力会社・個人事業)	作業指揮者	株式会社 第一重建機工 増井江 勝次(安全責任者)	
(協力作業)	ｺﾝｸﾘﾎﾟﾝﾌﾟ	誘導員	設計技術者
(会 社 名)	?第一重建機工	?第一重建機工	?第一重建機工
(氏 名)	中野 一一	小原 信司	廣瀬 雄作
(有資格者)	2	1	1
(協力作業)			2
(会 社 名)			?第一重建機工
(氏 名)			第工 作4号
(有資格者)			1

安全帯
1．玉掛
2．フォークリフト

工事名	H24年 6月 13日(水)～H24年 6月 14日(木)	元	関係	
		工事長	担当	協力会
施工計画		チェック欄		

1.仮設電源、照明設備(一般設備用、電気使い初めの位置
2.クレーン等、揚重機械の搬入据付可能箇所の選定、及び仮設組立の実施
3.搬入資材置場及び各作業会社の資材置場等、各階使用場所
4.揚重機械使用各作業会社全体調整
5.機材、揚重(人荷用含む)作業床の設置、及び、解体撤去、設置箇所、時期、揚重機械
6.揚重機使用のシート全般関係
7.機械・設備搬入
8.揚重機の各階使用作業会社での使用まとめ、ネット使用割当など
9.揚重機のクレーン作業床の設置、解体撤去、揚重機械の撤去
10.揚重機使用の各作業会社クライマー設置
11.立入禁止区域の設置
12.安全帯の設置、取り、及び安全の設置方法
13.マンションゲート使用作業会社、使い方等、手順の実施
14.荷上機械用ネットゲート使用作業会社、使い方等の実施
15.作業員・スタッフ用駐車場
16.揚重機械使用作業会社(クレーン運転士等)
17.小物の落下ネット・ガードマン
18.ウェットクリーナー使用作業会社、時間、台数、使用方法、廃出の留意
19.揚重機械使用時間の短縮、仕様
20.作業手順書の管理
21.揚重機械など、搬入車?は「ディーゼル車排出ガス規制」に対して対策済みか

事前打合せ会										周知会	
	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
当 社											
専門工事業者(会社名、氏名)											
個 号											

指摘事項

工事部	安全担当者	現場所		作業所		専門工事業者	
工事担当	職長	所長	現場代理	所長	現場代	会 社	作業所

3次協力会社等名簿	9	2
1		0
2		0
3		0
4		0
5		0
6		0
7		0
8		0
9		0
10		0
11		0
12		0
13		0
14		0
15		0
1		0
2		0
3		0
4		0
5		0
6		0
7		0
8		0
9		0
10		0
11		0
12		0
13		0
14		0
15		0
16		0
17		0
18		0
19		0
20		0
21		0
22		0
23		0
24		0
25		0
26		0
27		0
28		0
29		0
30